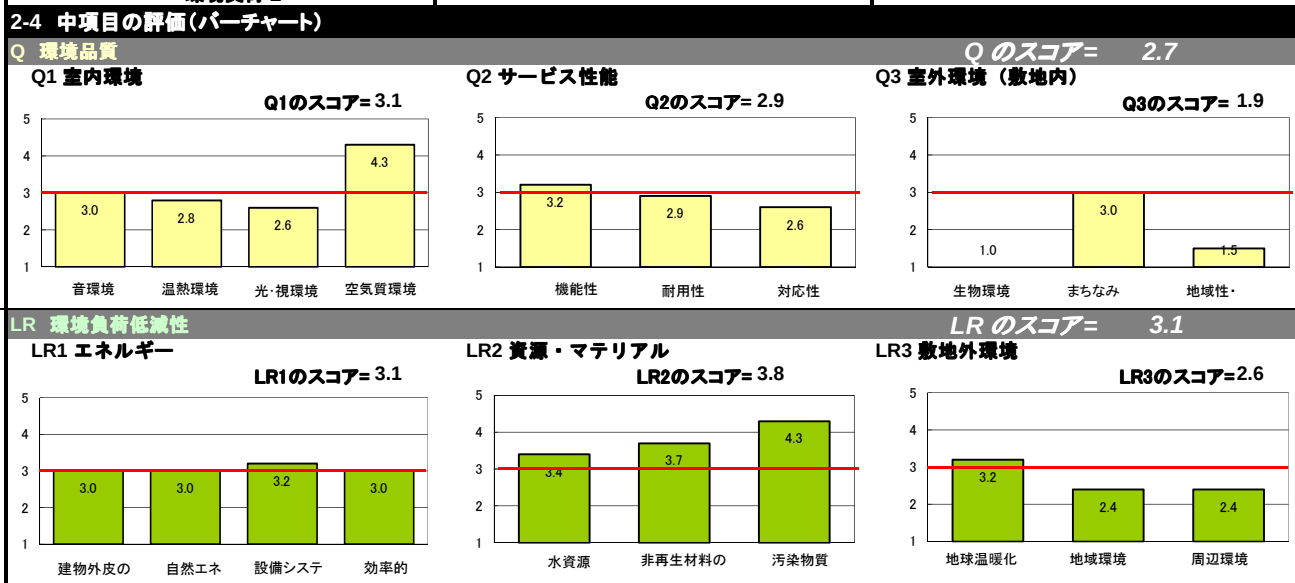
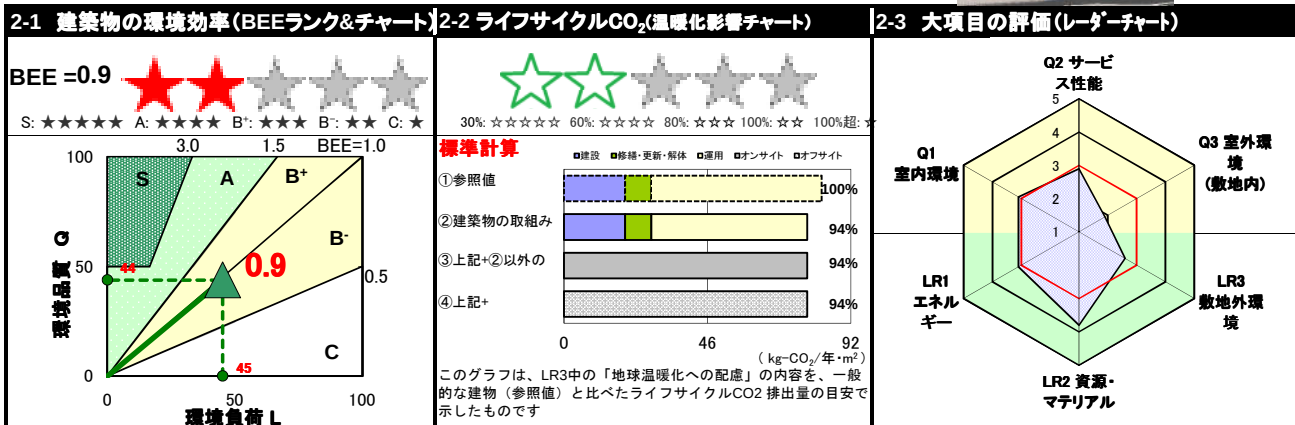


CASBEE[®] - 建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 追補版 ■ 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.2)

1-1 建物概要			1-2 外観
建物名称	(仮称) 神姫バス株式会社様マンション	階数	地上10F
建設地	兵庫県姫路市	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	98 人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年1月 予定	評価の実施日	2024年10月16日
敷地面積	770 m ²	作成者	須口 真樹
建築面積	390 m ²	確認日	2024年10月16日
延床面積	2,555 m ²	確認者	須口 真樹



3 設計上の配慮事項		
総合	住宅部分と駐車場への動線は、明確に分ける。	その他 特になし。
Q1 室内環境	住宅部分の開口部は遮音等級T-1を確保する。	Q3 室外環境(敷地内) 建物周囲において、視線の行き届かない死角空間を作らない 様防犯性に配慮している。
LR1 エネルギー	日本住宅性能表示基準の断熱等性能等級における等級4相当を満足している。	LR3 敷地外環境 遵守しなければならない法規則を守り、地球温暖化へ配慮した。
Q2 サービス性能	バリアフリー新法の建物移動等円滑化基準(最低限のレベル)を満たしている。	
LR2 資源・マテリアル	躯体材料以外のリサイクル材の使用や、有害物質を含まない材料を使用する。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される